

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【公開番号】特開2006-340939(P2006-340939A)

【公開日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2006-050

【出願番号】特願2005-170313(P2005-170313)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/055 (2006.01)

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/05 3 8 0

A 6 1 B 6/03 3 6 0 G

G 0 6 T 1/00 2 9 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被検体を撮影して取得された 3 次元画像データに対して投影領域を設定する領域設定ステップと、

前記投影領域の画像データを投影して投影像を生成する生成ステップと、

前記投影像を表示する表示ステップと、

前記投影領域の変更を行う領域変更ステップと、

前記投影領域が変更される毎に、前記生成ステップと前記表示ステップとを行う繰り返しのステップと、

を備えたことを特徴とする投影像生成方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の投影像生成方法において、

前記繰り返しステップは、前記投影領域を所定量毎の移動又は拡大若しくは縮小を所定回数繰り返すことを特徴とする投影像生成方法。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の投影像生成方法において、

前記領域設定ステップは、前記 3 次元画像データから構成された複数の基準投影像上でそれぞれ行われ、各基準投影像上で設定された領域の共通領域又は総和領域を前記投影領域とすることを特徴とする投影像生成方法。

【請求項 4】

請求項 3 記載の投影像生成方法において、

投影方向を設定するための複数の方向ベクトルが表示され、

前記領域設定ステップ又は前記領域変更ステップにおいて、前記方向ベクトルの方向が設定され、

前記生成ステップは、前記複数の方向ベクトルの合成方向に前記投影領域の画像データを投影して前記投影像を生成することを特徴とする投影像生成方法。

【請求項 5】

被検体を撮像して該被検体の 3 次元画像データを取得する撮像手段と、
前記 3 次元画像データに対して投影領域を設定する領域設定手段と、
前記投影領域の画像データを投影して投影像を生成する投影像生成手段と、
前記投影像を表示する表示手段と、
前記投影領域の変更を行う領域変更手段と、
を備え、

前記領域変更手段は、前記投影領域を所定量毎の移動又は拡大若しくは縮小を所定回数繰り返す、

前記投影領域が変更される毎に、前記投影像生成手段は変更された投影領域の投影像を生成し、前記表示手段は、生成された投影像を表示することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 6】

請求項 5 記載の画像処理装置において、

前記表示手段は、前記 3 次元画像データから構成された複数の基準投影像を表示し、

前記領域設定手段は、各基準投影像上で設定された領域の共通領域又は総和領域を前記投影領域とすることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 7】

請求項 5 記載の画像処理装置において、

前記表示手段は、投影方向を設定するための複数の方向ベクトルを表示し、

前記投影像生成手段は、前記複数の方向ベクトルの合成方向に前記投影領域の画像データを投影して前記投影像を生成することを特徴とする画像処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】投影像生成方法及び画像処理装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決する本発明の投影像生成方法は、被検体を撮影して取得された 3 次元画像データに対して投影領域を設定する領域設定ステップと、前記投影領域の画像データを投影して投影像を生成する生成ステップと、前記投影像を表示する表示ステップと、前記投影領域の変更を行う領域変更ステップと、前記投影領域が変更される毎に、前記生成ステップと前記表示ステップとを行う繰り返しステップと、を備えたことを特徴とする。

また、上記課題を解決する本発明の画像処理装置は、被検体を撮像して該被検体の 3 次元画像データを取得する撮像手段と、前記 3 次元画像データに対して投影領域を設定する領域設定手段と、前記投影領域の画像データを投影して投影像を生成する投影像生成手段と、前記投影像を表示する表示手段と、前記投影領域の変更を行う領域変更手段と、を備え、前記領域変更手段は、前記投影領域を所定量毎の移動又は拡大若しくは縮小を所定回数繰り返す、前記投影領域が変更される毎に、前記投影像生成手段は変更された投影領域の投影像を生成し、前記表示手段は、生成された投影像を表示することを特徴とする。